

## 会 議 録

|            |                                                              |
|------------|--------------------------------------------------------------|
| 会議の名称      | 令和4年度 第1回茨木市立沢池小学校 学校運営協議会                                   |
| 開催日時       | 令和4年7月2日（土）<br>（午前） 10 時 00 分 開会<br>（午前） 11 時 00 分 閉会        |
| 開催場所       | 茨木市立沢池小学校 1階 プレイルーム                                          |
| 出席者数       | 8 人                                                          |
| 欠席者数       | 2 人                                                          |
| 開催形態       | <u>公開</u> / 非公開                                              |
| 議題<br>(案件) | (1) 学校運営協議会 協議員の紹介<br>(2) グランドデザインについて<br>(3) 学校運営協議会の今後について |
| 配布資料       | (1) 学校運営協議会 第1回レジメ<br>(2) 令和4年度沢池小学校グランドデザイン（案）              |

## 議 事 の 経 過

### 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項

#### (1) 学校運営協議会 協議員の紹介

校長より今年度の学校運営協議会、協議員のご紹介（委嘱状は後日お渡しすること）

#### (2) グランドデザインについて

##### ○校長よりグランドデザインの主旨説明

今の子どもたちが将来職に就くころ、今ある職業の半分はなくなり、今はまだない新しい職にかわっているだろう。職業に限らず、多様な価値観、不確定な情勢、社会構造の変化など、今までの価値観が通用しない時代へ移り変わっていく。

このような時代、今の小学生に学校ができることは、目に見える能力の背景となる、学びに向かう力（非認知能力）を育むこと。これを糧に不確定な未来に臆せず、切り拓き、肯定的に生きていってほしい。

「グランドデザインについての前に、子どもの様子を知りたい。」

→様子として、全体的に幼くなっている。コロナ禍もあり指示を待ってから学習や行動をすると習慣が少し身についてしまったことが原因の一つかもしれない。

「この様子を踏まえると、具体的な努力目標につなげるのは難しい部分があるだろうが、どんな取り組みを具体に行っていくのか？」

→自分で自分の力を認知していかなければならないことが挙げられる。そこで今考えているのは、子どもが自分の様子を目で見て認知できるようなスタンプ（はんこ）の作成を考えている。もちろん、目で見て分かるものばかりではなく、言葉で子どもにかかわる教員が返していくことは大変重要である。

「わくわく教室（放課後子ども教室）担当者から、現在の沢池小学校の児童は1・2・3年生は特に自由人が多い。「聞いて欲しい、見て欲しい、甘えたい」という欲求を持った児童が大変多く驚いている。保護者との関りが親の多忙化で薄くなってきているのが原因なのかなと思うことがある。また、コミュニケーション力の育成を掲げておられるが、それには「あいさつ」が重要であると考え。だが、以前から子どものあいさつ同様に、教職員のあいさつが少なくなっているように思う。先生方から、積極的にあいさつを行って、その姿を見て子どもたちも積極的にあいさつを交わすようになっていくと考える。」

「小中学校すべて、褒めて育てるのが基本であると考え。自尊感情が高まるように大人がそれを子どもへフィードバックできる機会を設けて頂けたらと思う。」

○これらの討議のうえ、今年度のグランドデザインは承認された。

#### (3) 学校運営協議会の今後について

○本校の近況を紹介し、次回、運営協議会の具体的な活動内容を検討していくこととし、次回第2回目は12月3日、第3回は3月4日と決定して閉会した。